

ご寄附の手続きの流れ

01. 寄附の申し出 **メールにて提出**

静岡県の企業版ふるさと納税を活用した取組を応援いただける場合には、「寄附申出書」に必要事項をご記入の上、県にメールにてご提出をお願いいたします。

「寄附申出書」は、本県のHPからダウンロードいただけます。

本リーフレットに掲載していない事業への寄附も受け付けております。

詳しくは総合政策課までお問い合わせください。

02. 納付書の送付・寄附の振込

静岡県から納付書を送付いたしますので、お振込みをお願いいたします。



03. 受領証の送付

お振込みの確認ができましたら、受領証を送付いたしますので、法人関係税の申告手続きの際にご利用ください。

なお、寄附金額に応じて、

感謝状(100万円以上)、又はお礼状(100万円未満)も

送付させていただきます。



04. ご寄附をいただいた企業様の県HPへの掲載

ご寄附をいただいた企業の皆さまについては、県のHPで企業名を公表させていただきます。



担当課・連絡先

〒420-8601
静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県知事直轄組織政策推進局総合政策課

TEL.054-221-3285

E-mail sogo_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

企業版ふるさと納税の
お申込みはこちら

静岡県 企業版ふるさと納税



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

令和**6**年度版



ふじのくに

静岡県

企業版ふるさと納税のススメ

ご寄附を通じて、静岡県の地方創生を応援いただける企業様を募集しています。

制度の見直しによって、より使いやすい仕組みになりました。

企業版ふるさと納税制度のご案内

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

令和2年度から、地方創生の更なる充実・強化に向けて、地方への資金の流れを飛躍的に高める観点から、制度が大幅に見直されました。これにより、損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されるなど、より使いやすい仕組みとなっています。

POINT 1

1回あたり
10万円以上の
寄附が対象

POINT 2

静岡県外に
本社が所在する
企業が対象

POINT 3

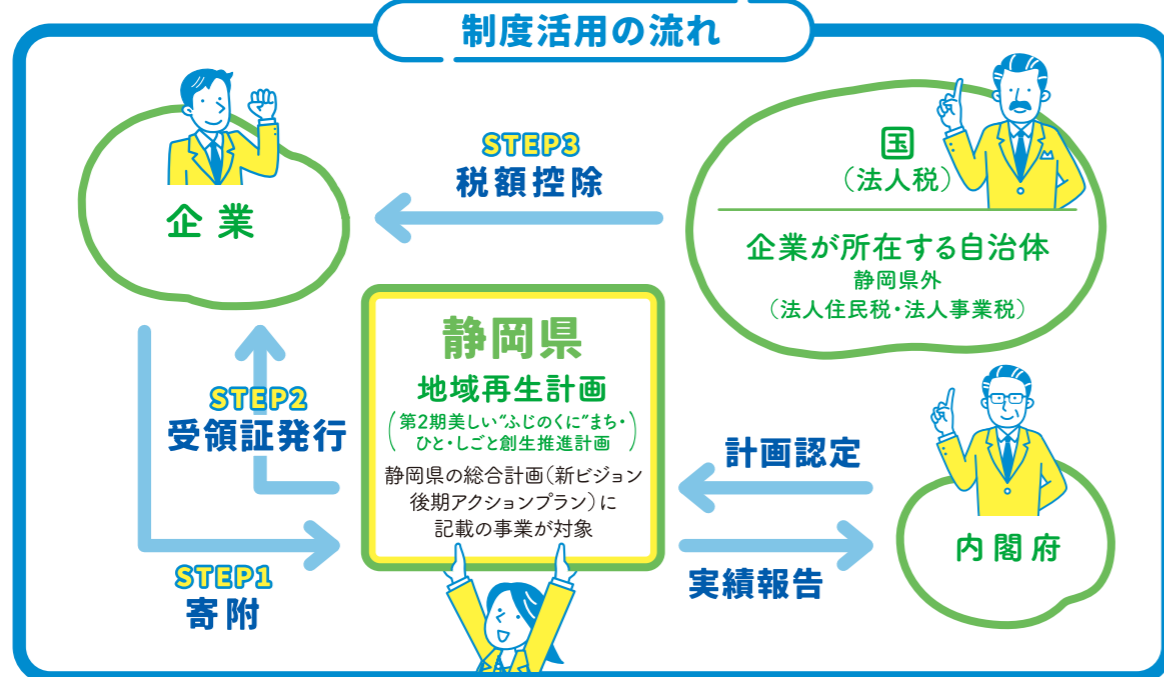
寄附企業への
経済的な見返りは
禁止

寄附額の全国推移

寄附額(単位:百万円)



制度活用の流れ



POINT

最大で寄附額の約9割に相当する税額が軽減されます!

実質負担
約1割!



例) 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減。

- ① 法人住民税** 寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ② 法人税** 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度(法人税額の5%が上限)
- ③ 法人事業税** 寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

人材派遣型 企業版ふるさと納税とは

[活用の流れ]

地方公共団体

② 人材の派遣

企業

[プロジェクトの実施を支援]

① 人件費を含む事業費への企業版ふるさと納税に係る寄附

③ 税額控除

企業が所在する
地方公共団体
(法人住民税・法人事業税)

国(法人税)

[企業にとってのメリット]

- 派遣した人材の人件費相当額を含む事業費への寄附により、当該経費の最大約9割に相当する税の軽減を受けることができます。
- 寄附による金銭的な支援のみならず、事業の企画・実施に派遣人材が参画し、企業のノウハウの活用による地域貢献がしやすくなります。
- 人材育成の機会として活用することができます。

企業様にとってのメリット

MERIT 1 /

社会貢献

SDGsの達成等

MERIT 2 /

企業PR

県HPでの企業名の公表等

MERIT 3 /

県との新たな パートナーシップ 構築

企業の本音

「企業版ふるさと納税」インタビュー

「企業版ふるさと納税制度」を活用することによって、法人関係税の一部を地域の未来に回すことができます。企業版ふるさと納税を活用し、「地域の未来への投資」をしてみませんか？

寄附企業A社



Q1 寄附をしたきっかけは？

A1 当社の工場が静岡県内にあり、日頃よりお世話になっている静岡県にお住いの皆様、および企業様のさらなる活性化を応援しているからです。

Q2 応援したいことは？

A2 社会、環境に貢献する事業を応援したいです。

Q3 企業様のメリットは？

A3 企業版ふるさと納税を行うことで、静岡県の皆様に目に見えるかたちで応援をお届けすることができたことがメリットだと思います。

Q4 本県へのメッセージをお願いします。

A4 風光明媚な静岡県が今後もさらに発展していくことを期待しています。

企業代表がふるさと納税を考える理由は？

こんなにたくさん！！



ESG投資

企業理念にある事業を応援したい

創業地や縁がある地への恩返し

新たなパートナーシップの構築

支店がある地域を応援したい

節税対策

被災地の復興支援

お取引先の多い地方へ…

出身地だから

SDGs

静岡県が目指す理想の姿

～企業版ふるさと納税で、本県をご支援ください！～

「県民幸福度」の最大化

「県民幸福度」の最大化を目指す上での理想の姿



生まれてよし
生きてよし

安全・安心な生活が確保され、いつまでも健康で明日への活力にみなぎり、生涯にわたり充実した暮らしを営むことができる社会

思いやりで満ちた地域の中で自分が望む数の子どもを生み、温かい家庭の中で、将来の夢を描きながら大切に育てることができる社会



生んでよし
育ててよし

学んでよし
働いてよし



学校や仕事、生活の中での経験や文化芸術に触れることを通じ生涯にわたり自己を成長させ、働く中で社会に貢献し、豊かさを実感できる社会

住んでよし
訪れてよし

豊かな自然や美しい景観に囲まれた快適な住空間の中で、住む人も訪れる人も地域に愛着と魅力を感じ、国内外との活発な交流が賑わいを生み出す社会



『県民幸福度』の最大化を実現するため、2022～2025年度までの具体的施策の位置付け

計画期間 2022～2025年度（4年間）

基本理念 富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり
～東京時代から静岡時代へ～

- 基本方向 1 安全・安心な地域づくり
 - 基本方向 2 持続的な発展に向けた新たな挑戦
 - 基本方向 3 未来を担う有徳の人づくり
 - 基本方向 4 豊かな暮らしの実現
 - 基本方向 5 魅力の発信と交流の拡大
- ◎ 政策の実効性を高める行政経営



静岡県の総合計画 （新ビジョン後期アクションプラン）

基本方向 1 みんなで防災！ 未来へつなぐ静岡のちから

～自らの命は自分で守る、自らの地域は皆で守る～

住まいの耐震化や備蓄促進、自主防災組織の活性化などによる自助、共助の地域づくりを進めます。また、地震防災センターや防災アプリでは、広く県民の皆様へ防災に関する情報を発信しています。担当課：危機情報課



地震体験車

詳細はこちら
静岡県デジタル地震防災センター
VR体験はこちら



基本方向 2 南アルプスの環境保全と魅力の発信

～美しい南アルプスを守り、未来につなげたい～

南アルプスは、ユネスコエコパークに登録され、守るべき希少な動植物が手付かずの状態に残されている「世界の宝」です。県では、南アルプスを守り、未来につなぐため、自然環境の保全や、南アルプスの魅力を発信する取組を進めています。担当課：自然保護課



南アルプスの景色と生息するライチョウ

詳細はこちら



基本方向 3 こどもの居場所づくり

～子どもたちの笑顔が集まるこどもの居場所を支えたい～

こども食堂や学習支援などのこどもの居場所づくりは、こどもや子育て家庭の孤立を防ぎ、こどもが人や社会と関わる力を育む場として効果的な取組とされています。全てのこどもが、安全で安心して過ごせる居場所づくりに地域で取り組む団体を支援しています。担当課：こども家庭課



温かい食事を皆で囲むこども食堂

詳細はこちら



基本方向 3 次世代のものづくり人材を育成

～デジタル技術や電子技術の体験教室の開催～

国家資格を持つ技能士が講師となって、電子機器の組立てやプログラミングを体験する講座を開講します。講座内での課題の達成を通じて、子どもたちのものづくりやデジタル技術への興味・関心を高めるとともに、職業意識の基を育てていきます。担当課：職業能力開発課



電子工作体験教室

詳細はこちら



基本方向 1 ふじのくに福産品で 作る人も買う人も幸せに

～障害のある人の工賃向上を目指して～

本県では、障害のある人の工賃向上のため、授産品（障害のある人が働く福祉事業所の製品）に「ふじのくに福産品」と愛称をつけ、販売促進に取り組んでいます。SDGsにもつながるこの取組を県民全体で応援できるようにふじのくに福産品の魅力を発信します。担当課：障害者政策課

幸福（しあわせ）

産みだすこの一品



ふじのくに福産品
Fugino-ki Fushisan
ふじのくに

ふじのくに福産品
ロゴマーク

詳細はこちら



基本方向 2 駿河湾や浜名湖など 豊かな静岡の海を未来へ

～海の世界保全やサクラエビの資源量の回復を目指す～

「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟する駿河湾をはじめ、静岡の海は世界に誇る美しさと豊かさを有しています。この静岡の海を未来の世代へ引き継いで行くため、海岸や海中のゴミ拾い、水産資源の回復に向けた調査・研究に取り組んでいきます。担当課：新産業集積課



令和4年度「静岡の夏の海」フォトコンテスト 最優秀賞

詳細はこちら



基本方向 3 静岡の未来を創る グローバル人材の育成！

～高校生や教職員の海外での学びを応援します～

国際的視野を備え、地域の発展に貢献できる人材を育成するため、地域課題等に関する探究を行う高校生の留学や、教職員の専門性向上のための海外研修を支援するなど、グローバル教育を推進します。担当課：教育政策課



高校生国際交流（オーストラリア語学研修）

詳細はこちら



基本方向 4 未来を担うICT人材の育成

～コミュニティから世界で活躍する人材輩出を目指す～

小中高生、社会人等を対象としたICT・デジタルに関する勉強会、発表会、プログラミングコンテスト、コミュニティづくりを行っています。様々な人々が相互に高め合うことで、将来、地域や世界で活躍するICT人材の輩出を目指します。担当課：産業イノベーション推進課



イノベーション拠点「SHIP」

詳細はこちら



基本方向 4 静岡県茶業の再生

～茶の先端研究と多様な人々が連携した技術開発の推進～

県の茶業研究センターを「茶の都しずおか」を支える日本一の研究機能を持つ施設としてリニューアルし、先端技術を活用した栽培・加工技術や新品種の開発、民間連携による新商品開発を進め、本県茶業の再生に取り組みます。担当課：農業戦略課



富士山と茶畑の絶景

詳細はこちら



基本方向 5 演劇・アートの方で 静岡の未来を豊かに

～個性豊かで創意と活力にあふれる地域社会の実現～

劇団SPACによる演劇アカデミーの運営を通じた世界に羽ばたく演劇人材の輩出、アーツカウンシルしずおかによる住民主体の創造的活動等への支援、県立美術館のコレクションの充実など、多彩な文化芸術が溢れる静岡を未来に伝える取組を推進します。担当課：文化政策課



ふじのくに野外芸術フェスタ2023「天守物語」

詳細はこちら



基本方向 5 世界の宝富士山を 未来に向けて守り引き継ぐ

～安全で快適な富士登山・環境保全対策を実施します～

世界遺産富士山の“顕著な普遍的価値”を後世に継承するため、富士山の環境保全や登山者の安全対策を実施します。また、富士宮口五合目に、来訪者の安全確保と富士山の価値発信を目的とした来訪者施設の整備を進めます。担当課：富士山世界遺産課



世界文化遺産に登録されている富士山

詳細はこちら



基本方向 4 (仮称) 静岡県動物愛護センター整備

～人と動物の共生する 社会を目指して～

県の「動物愛護の拠点」である動物愛護センターを富士山の麓に移転します。新しいセンターでは、「いのち」の大切さを学ぶ教室の開催、犬猫が快適に過ごせる飼育環境や飼い主と犬が楽しく利用できる広大なドッグランを整備し、県民が訪れやすい施設にします。担当課：衛生課



幸せな犬猫

詳細はこちら



基本方向 5 ふじのくにの文化財を 未来へつなぐ

～貴重な文化財の保存と誰もが文化財に親しむ機会の創出～

日本一の高低差があり、日本史を彩る舞台となった本県には、国宝の歴史的建造物をはじめ美術工芸品、史跡、民俗芸能など多彩な文化財があります。文化財を大切に守り、多くの方がその価値に触れる機会を増やすことで、未来への確実な継承に取り組みます。担当課：文化財課



久能山東照宮(国宝)

詳細はこちら



基本方向 5 駿河湾フェリーの利用促進

～洋上から富士山を望む地域の宝を未来につなぐ～

駿河湾フェリーは、世界で最も美しい駿河湾から、世界文化遺産富士山を仰ぎ見ることができる掛け替えのない地域の宝です。この地域の宝を未来につなぐ、環駿河湾地域の魅力向上と地域活性化を図るため、駿河湾フェリーの利用促進に取り組みます。担当課：観光振興課



駿河湾フェリー

詳細はこちら



基本方向 5 スポーツによる 地域活性化プロジェクト！



くふうハマテベンチャーズ静岡



ベルテックス静岡 ©VELTEX SHIZUOKA

～スポーツの方で“しずおか”を元気にしたい！～

多くのプロスポーツチームや施設、豊かな自然など、本県はスポーツ資源に恵まれています。この環境を活かして、スポーツを核としたまちづくりや、スポーツ産業の創出に取り組み、スポーツの魅力と感動があふれる、元気な“しずおか”の実現を目指します。担当課：スポーツ政策課

詳細はこちら

